



1921 フォード モデルT ツーリングカー



製造情報

製造商	フォードモーターカンパニー /フィールドボディカンパニー
組付工場	ミシガン州のハイランドパークのフォードハイランド パーク工場、(子会社工場)
モデル生産量	732,270
総生産量	1,477,409
馬力	20
重量	1,620 Pounds/735 Kilograms
当時売価	\$535 (USD)

イノベーション(ポイントのみ)

1920年後半から始まった楕円形の燃料タンク

オプションは変わらず70ドルから

1921年中期、車1台につき25ドルの値下げ

より強力になったボードブラケットとタイロッド

1920年から140ドルの値下げ

より強くなったモデルT

1921年までに、フォードのモデルTは新車市場の60%を占めていました。また、ツーリングカー、ラナバウト、クーペ、セダン、など6つの異なるボディスタイルがモデルTのシャシで選べるようになりました。そして1921年のモデルTは新しい建築技術も多く取り入れました。車の後部は5枚ではなく3枚の板金で作られ、座席は低く設置されてツーリングカー用の屋根を支える鉄はパネルの4分の1まで延長されました。

この年、フォード社の750000台のツーリングカーを生産し、総生産台数は約150万台に達成しました! 1日当たりの生産台数の平均は約4000台です。

貸与先: Sandra & Mike Skinner